

対象番組：NEWS23(TBS)

対象期間：1/28～2/1

・1/28(月)

国会はじまる、中国の人権派弁護士などについて報じられました。これら例示したトピックについて放送法第四条の見地から検証を行いましたところ、特に問題は見られませんでした。また、国会はじまるについては検証者の所感を記しました。

・1/29(火)

厚労省不正統計、「いざなみ」超え、細野豪志衆院議員があさって二階派に入会、明石市長が部下に暴言、アメリカ司法省がファーウェイを訴追、イギリス議会が EU 離脱の修正案を採決へ、沖縄県民投票、千葉市でパートナーシップ制度、海上自衛隊補給艦での自衛官自殺問題のヒアリング結果などについて報じられました。これら例示したトピックについて放送法第四条の見地から検証を行いましたところ、特に問題は見られませんでした。また、「いざなみ」超え、千葉市でパートナーシップ制度については検証者の所感を記しました。

・1/30(水)

国会論戦、赤ちゃん置き去りで中国人技能実習生を逮捕、ファーウェイ問題、日産西川社長が 3 社連合協議へ、英国 EU 離脱問題、東京五輪チケット販売スケジュール発表、富山市議会で議長含む 8 人が詐欺などの疑いで書類送検などについて報じられました。これら例示したトピックについて放送法第四条の見地から検証を行いましたところ、国会論戦については継続しての検証が必要と考えられるものでした。また、富山市議会で議長含む 8 人が詐欺などの疑いで書類送検については検証者の所感を記しました。

・1/31(木)

統計不正巡り国会論争、細野氏が二階派入り、ネットオークションで劣化ウランが売買、三社連合のトップ会談などについて報じられました。これら例示したトピックについて放送法第四条の見地から検証を行いましたところ、細野氏が二階派入りについての報じ方には問題と考えられる箇所が見られました。また、統計不正を巡り国会論戦については検証者の所感を記しました。

・2/1(金)

不正統計問題、EPA 発効でワイン値下げ始まる、暴言明石市長が辞職願、辺野古新基地県民投票で全市町村の実施決定、米国が INF 全廃条約から撤退へ、第二回米朝首脳会談詳細は一般教書演説などでについて報じられました。これら例示したトピックについて放送法第四条の見地から検証を行いましたところ、不正統計問題についてはほか放送日との総合的判断が必要なものでした。

※検証の詳細は次ページ以降の「詳細版」に掲載されている各放送日の報告書をご覧ください

放送法遵守を求める視聴者の会

NEWS23 週刊報告 詳細版

| | | |
|--|------------|----------------|
| テレビ局：TBS | 番組名：NEWS23 | 放送日：2019年1月28日 |
| 出演者：星浩、雨宮塔子、駒田健吾、皆川玲奈、宇内梨沙、高橋尚子 | | |
| 検証テーマ：国会はじまる、中国の人権派弁護士 | | |
| <p>報道トピック一覧</p> <ul style="list-style-type: none"> ・千葉県小4 女児死亡事件で父親に虐待の疑い ・国会はじまる ・【独自】偽造在留カードの拠点を入館 G メンが摘発の瞬間 ・長尾県松本市の病院でインフルエンザ集団感染 ・中国の人権派弁護士 ・羽田空港の駅に錯覚を利用した案内表示 ・卓球の張本智和さんを高橋尚子がインタビュー ・23Today <ul style="list-style-type: none"> 千葉県で小4 女児死亡 国会はじまる ブラジル南東部で鉱山用ダム決壊 脅迫文事件で新たに朝日新聞東京本社にも届いていたことがわかる ペルーで土砂崩れ ・大坂なおみ世界ランク 1 位の快挙から 2 日 ・嵐の活動休止 ・天気予報 | | |
| <p>放送法第4条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国会はじまる：結論→放送法上特に問題なし <ul style="list-style-type: none"> 国会について取り上げられた。VTR では以下に朱記したように国会について取り上げられていた。 ナレ「平成最後の開会式に望んだ天皇陛下、衆議院の解散がない限り開会式のお言葉もこれが最後です。」 天皇「国権の最高機関としてその使命を十分に果たし国民の信託に応えることを切に希望します。」 "ナレ「その後行われた安倍総理の施政方針演説。」 安倍総理「勤労統計について長年に渡り不適切な調査が行われてきたことがセーフティネットへの信頼を損なうものであり、国民の皆様にお詫び申し上げます。」 ナレ「安倍総理が謝罪したのは勤労統計を巡る不正統計問題です。」 "ナレ「そのため、アベノミクスの成果を強調する安倍総理に激しい野次が行われました。」 安倍総理「5年連続で今世紀最高水準の賃上げが行われました。」 ナレ「野党は統計の不正調査で賃金の伸び率が水増しされているのでは、と強く反発しているのです。」 定塚由美子（厚生労働省官房長）「私の意識の中では通常のこととして特段報告をしなかった。」 ナレ「その統計不正問題を調査している特別監察委員会の幹部職員へのヒアリングに厚生労働省の定塚由美子官房長 | | |

が同席していたことが分かりました。官房長が出席していたことで調査の中立性に改めて疑問符がついた形です。」

"ナレ「さらに」

横田信孝（総務省政策立案総括審議官）「極めて残念なことだと思っております。」

ナレ「今夜になってまた新たな問題が明らかになりまいした。問題が見つかったのは厚労省が取りまとめる賃金構造基本統計、調査員が調査を行うべきところを配布や回収を郵送で行っていた他、本来は調査対象となっている項目を対象から外していました。これで、56ある基幹統計のうち23で問題が見つかったことになり、国の統計への信頼はますます揺らいでいます。」"

スタジオでは以下に朱記したやり取りが繰り返り広げられていた。

雨宮塔子「基幹統計でまた一つ問題が明らかになりましたが、総理の施政方針演説ではアベノミクスの成果が強調されましたね。」

星浩「本当ですよ。これがその、今日の総理演説の現行なんですけれどもざっと350行あるんですね、で、中身を見ますとね、その例えば消費税に対してプレミアム商品券を配りますとかですね、それから公共事業で7兆円の対策をしますと可ですね、そういう支出の羅列なんですよね、そこで一方で財政再建についてはわずか5行なんですよね、つまり本気でやる気があるのかなと言う気がしますけどね。」

駒田健吾「ただ総理は負担を次の世代に先送りしないとおっしゃいましたけど。」

星浩「まあ実際には財政再建の目標を先送りにしているんですね、それから借金は1000兆円に膨らんでまして、アベノミクスの景気が良くなれば財政もうまくいくんだという触れ込みでやってきたんですけれども、中々思惑通りになってないというのが現状で、この財政再建の問題非常に本当は重要な問題ですのでぜひこの国会で真正面から議論してもらいたいですね。」

このトピックについて当てられた時間は262秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

- ・中国の人権派弁護士：結論→特に問題なし

2015年に中国で人権派の弁護士らおよそ300人が一斉に拘束された問題で唯一人拘束が続いていた王全璋弁護士に対し中国天津の裁判所は今日、国家政権転覆の罪で懲役4年6ヶ月の実刑判決を言い渡しましたとのこと、これについて王弁護士の妻の李文足の「今日の結果が出てとてもつらい、この結果は不公平で非合法です。王全璋に罪はありません、罪のない人を有罪と判決して納得できない。無事拘置所から生きて戻り一家団欒の時を過ごしてほしい」というコメントが取り上げられた他、王氏については初公判が拘束から3年半後の去年12月に開かれましたが長期間の拘束が続いていることや家族との面会も一切許されないことなどから国際社会から中国の人権抑圧に批判的な声が高まっていたとのことが伝えられた。

このトピックについて当てられた時間は秒で放送法第四条の見地からは特に問題は見られなかった。

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨

特になし

検証者所感

・国会はじまる

スタジオでは星キャスターが「財政再建の問題非常に本当は重要な問題ですのでぜひこの国会で真正面から議論してもらいたいですね。」とコメントしていたが、財政再建を実現するためには、経済規模すなわち課税ベースそのもの拡大か税率引き上げを通じた徴税金額の増加を通じて歳入を拡大するのか、政府支出を縮小させることで歳出削減を行うのか、この2つを組み合わせるよりほかない。そういう意味ではアベノミクスの景気が良くなれば財政もうまくいく、という触れ込みはある程度は正しいのであるが、それはアベノミクスで景気が良くなって税収が増加させる一方で歳出を据え置きにした場合の話である。歳出がどうなっているのかの話をせずに、アベノミクスでの財政再建はうまくいかないという議論の仕方はいささか正確さを欠いているだろう。

NEWS23 週刊報告 詳細版

| | | |
|---|------------|----------------|
| テレビ局：TBS | 番組名：NEWS23 | 放送日：2019年1月29日 |
| 出演者：星浩、雨宮塔子、駒田健吾、皆川玲奈、宇内梨沙 | | |
| <p>検証テーマ：厚労省不正統計、「いざなみ」超え、細野豪志衆院議員があさって二階派に入会</p> <p>明石市長が部下に暴言、アメリカ司法省がファーウェイを訴追、</p> <p>イギリス議会が EU 離脱の修正案を採決へ、沖縄県民投票</p> <p>千葉市でパートナーシップ制度、海上自衛隊補給艦での自衛官自殺問題のヒアリング結果</p> | | |
| <p>報道トピック一覧</p> <ul style="list-style-type: none"> ・厚労省不正統計 ・「いざなみ」超え ・千葉県女子児童死亡事件 ・”平成最後”商戦が活発化 ・細野豪志衆院議員があさって二階派に入会 ・明石市長が部下に暴言 ・女子大生行方不明事件 ・アメリカ司法省がファーウェイを訴追 ・イギリス議会が EU 離脱の修正案を採決へ ・スポーツ報道 ・23Today <p>厚労省不正統計</p> <p>「いざなみ」超え</p> <p>沖縄県民投票</p> <p>千葉市でパートナーシップ制度</p> <p>海上自衛隊補給艦での自衛官自殺問題のヒアリング結果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・天気予報 | | |
| <p>放送法第4条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> ・厚労省不正統計：結論→特に問題なし <p>スタジオでの雨宮キャスターの「まずは統計不正の問題です、厚生労働省の職員を対象とした第三者委員会の調査、その信頼性が揺らいでいます。」、駒田キャスターの「身内である厚労省の事務方だけで聴取したケースが実は全体の7割近くに上っていたことが分かりました。」というコメントを導入に、以下に朱記したようなVTRが取り上げられていた。</p> <p>ナレ「今日の参議院本会議、厚生労働省による毎月勤労統計の不正調査について与野党双方から厳しい声が上がりました。」</p> <p>馬場成志（自民党参院議員）「あまりにも軽い認識、政府全体で統計調査に対する意識が低いと。」</p> | | |

新妻秀規（公明党参院議員）「言語道断であり猛省を促したい。」

森本真治（国民民主党参院議員）「国の信頼を根底から揺るがす問題です。」

ナレ「また、統計不正を巡っては厚労省がデータを再集計した結果、去年 1 月以降の賃金の伸び率が全て下方修正される事態に。」野党はアベノミクス偽装だと批判を強めています。」

"風間直樹（立憲民主党参院議員）「総理はご自身が根拠とした数値は間違いであり、アベノミクス成功の根拠とは言えないとお認めになりますか。」

安倍総理「今回の再集計により下方修正となった平成 30 年の各月の伸び率の数値のみをお示ししてアベノミクスの成果であると強調したことはありません。」

"ナレ「国会開会わずか二日目にして与党内からはこんな悲鳴が。」

与党議員「だめだ、統計国会になってしまう。厚労省はボロボロだ。」

"ナレ「そして、今日、問題はさらなる広がりを見せました。」

根本匠厚労相「誤った答弁がありました。大変、遺憾であり誠実にご説明させていただきたいと考えております。」

ナレ「先週、毎月勤労統計の不正調査について組織的隠蔽は認められない、とした厚労相の報告書、統計の専門家や弁護士などで構成される中立的な第三者委員会が記したものです。ところが、そのヒアリングの方法について先週、厚労省が誤った国会答弁をしていたというのです。これがその答弁。」

定塚由美子（厚生労働省官房長）「局長課長については大変責任が重いということで、ここでは必ず委員の方にヒアリングをしていただくと、従いまして局長課長合計 20 名の方には委員の方には必ず加わっていただいております。」

"ナレ「聞き取り対象となっていた職員は全部で 37 人、厚労省はこの内局長級、課長級の職員 20 人のヒアリングは第三者委員会の委員が直接行ったと説明していました。しかし今日、根本大臣は。」

根本大臣「合計 12 名と答弁すべきであったところ委員会では合計 20 名であるなど、誤った答弁がありました。」

ナレ「委員が聞き取りをしたのは実際は 12 人だったと訂正したのです、残りの 25 人へのヒアリングは厚労省の事務方によるもの、全体の 7 割近くが身内による調査だったということになります、さらに委員が直接話を聞いた 12 人の幹部についても。」

定塚由美子「私は出席をさせていただいております、必要な場合には質問もさせていただいております。」

ナレ「12 人のうち、7 人のヒアリングには定塚官房長らが同席していたことが判明したのです。つまり純粹でいいだけで聞き取りをした幹部は多くとも 5 人、聞き取り対象 37 人のうち 13%に過ぎなかったことが分かりました。」

"ナレ「第三者委員会に詳しい弁護士は定塚官房長らがヒアリングに同席したことについて。」

斎藤誠弁護士（第三者委員会に詳しい）「それだけ上の方が立つというのはその人の影響力が講師されるんです、その祖域にとって都合が悪いことは全部ふせられちゃうと、ということはどうその形を見ただけでも明白だと言っていると思います。」

"ナレ「弁護士などで構成する今回の第三者委員会についても。」

斎藤誠弁護士「今回のこの報告書というのはまさにカモフラージュ、というかアリバイ作り、としての役割しか、役割を果たすために作られたものと、私はこのメンバーですと言って承認した人たちの見識が問われる、はっきりって弁護士として何やってるんだといたいと思います。」

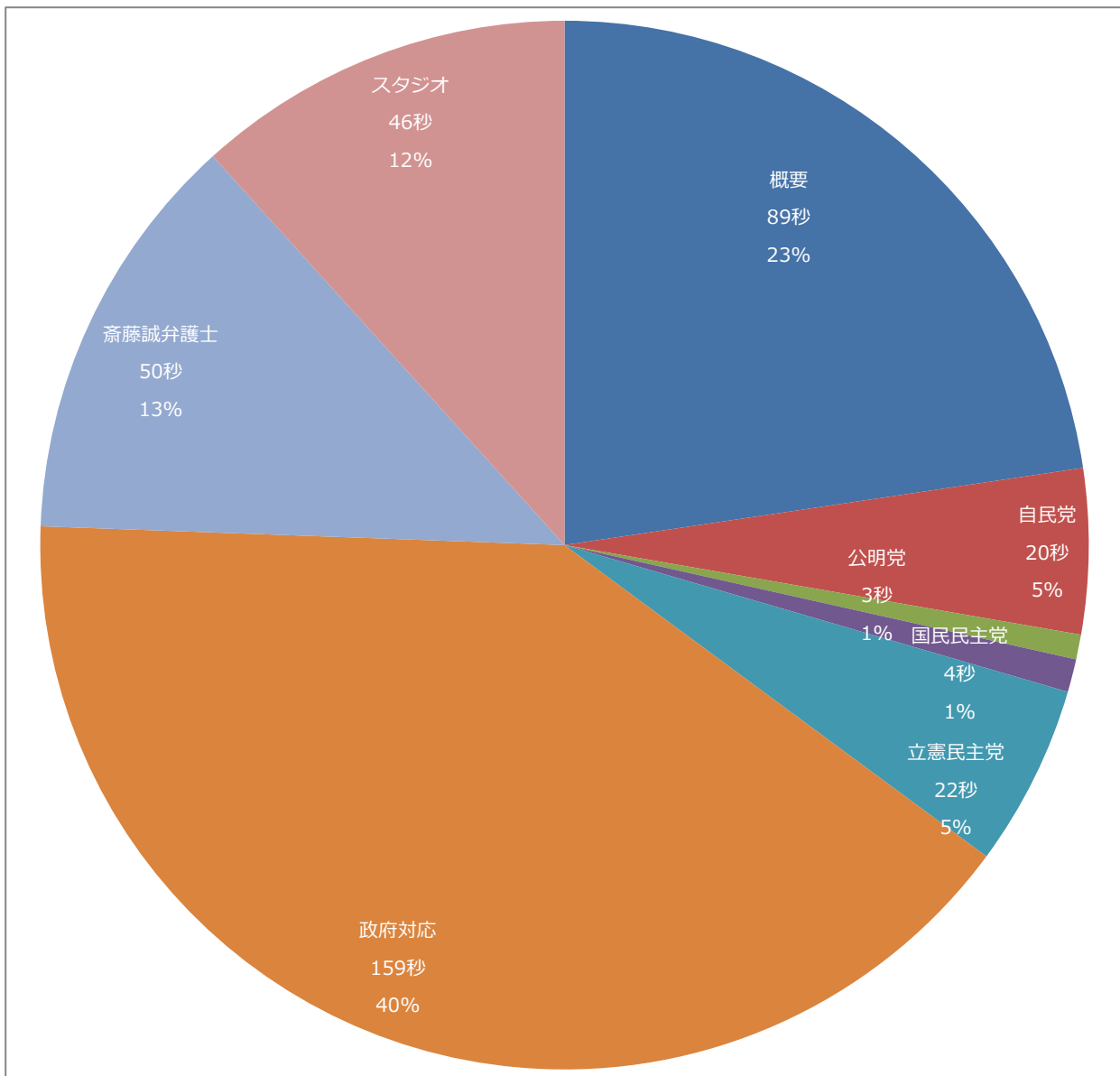
ナレ「今日、再調査に務めるとした根本大臣、信頼性ある調査結果を示すことができるのでしょうか。」

このVTRを承けてスタジオでは以下に朱記したやり取りが繰り返されていた。

"雨宮塔子「厚労省の第三者委員会は調査が杜撰だっただけでなく第三者性が疑わしいという点で申しようするのが難しいですね。」

星浩「そうですね、いろんな不祥事でこういう第三者委員会ありますけどこういう杜撰な調査をしたというのはあまり見たことないですね、だいたいこの樋口委員長は学者としては非常に業績のある方なんですけれども厚労省の外郭団体の理事長を務められているんですよ、委託研究なども相当やられているようですので、ちょっとその中立性という点からあんまりふさわしくないんじゃないかなと言う気がしますし、野党もその点に着目してましてね、やはりその第三者委員会の構成を見直すべきだ、それから調査をゼロからやり直すべきだということになってますので、またこの第三者委員会の在り方についてちょっと揉めそうですね。」"

このトピックについて当てられた時間は393秒で、場面の大別及び時間配分・比率は以下の通りであった。



放送法上は特に問題は見られなかった。

・「いざなぎ」超え：結論→特に問題なし

スタジオで雨宮キャスターの「続いては、実感とはずれがあるかもしれませんが。景気を巡るニュースです。」というコメントに駒田キャスターが「こちらは過去の好景気の長さです、政府は今日、今の景気回復が74ヶ月続き、これまでもっとも長かったいざなぎ景気を超えて戦後最長となった可能性が高いと発表しました。みなさんはこの景気回復、実感できていますか。」と応える形で導入がされた後に、以下に朱記したようなVTRが取り上げられていた。

"茂木敏充経済再生相「今月で、74ヶ月、戦後最長になったと見られます。」

ナレ「政府は2012年12月に始まった今の景気回復が今月で連続6年2ヶ月になりいざなぎ景気を超え戦後最長になった可能性が高い、と表明しました。就業者数はバブル期波に増加、企業収益は過去最高と政府は胸を張りますがアベノミクスをきっかけとしたこの景気回復。」 "

"ナレ「果たして、街の人は実感しているのでしょうか。」

新橋の男性A「微妙だけど、この辺（実感がある）」

新橋の男性B「実感ないですね。」

新橋の女性A「お給料は変わらないです、本当にまあ全然上がりません。」

ナレ「100人に聞いたところ、景気回復の実感が無いと答えた人は85人と圧倒的な多さに、」 "

"ナレ「専門家からも、こんな指摘が。」

新家義貴（第一生命経済研究所首席エコノミスト）「確かに長さで言えば戦後最長なのかもしれないけれど最長だけでも最弱ということになるかと思えます。」 "

"ナレ「今回の景気回復、基幹は最長となりましたが、経済成長率を見てみるとカラーテレビやクーラーなどの電化製品が急速に普及した高度成長期のいざなぎ景気は実質で11%以上、また、バブル期が5.3%だったのに対し、今回はわずか1.2%にとどまっています。全国民が実感できるレベルではありません。」

新家義貴「企業の業績は非常にいい、と。ただ、それが消費者に波及していない、一人あたりの賃金の伸び率というのは1%にも満たない、そうしたことが実感のなさにつながっているのかなと思いますね。」 "

"ナレ「そんな実感なき景気回復は生活防衛意識の高まりに拍車をかけています。殺到する買い物客、お目当ては驚きの激安セールです。生鮮食品がなんと一桁の額に。」

買い物客A「なるべく少しでも安く」

買い物客B「安いときに買って冷凍したりしています。」 "

"ナレ「一方、会社の給料は当てにできないと資産運用に走る若者も増えています。」

若者A「子供も長期投資家で積立投資を始めていてジュニアニーサっていう赤ちゃんばんがあつて。」 "

ナレ「ただ、お金を資産運用や貯金に回す動きは個人消費にブレーキを掛けかねません。さらに10月には消費税増税を、誰もが景気回復を実感できる日はいつやってくるのでしょうか。」

また、VTRを受けてスタジオでは以下に朱記したやり取りが繰り返されてきた。

"雨宮塔子「今回の景気回復は経済成長率わずか1.2%ということでそれじゃあ実感が中々できないというわけで戦後最長だけど最弱というあのご指摘よく聞かれますが。」

星浩「なぜ実感がないかと言うと2つあると思うんですね、1つはアベノミクスのエンジンというのは金融緩和なんですね、それによって円安になって株高になったんだけど、企業は潤ったんですけども内部留保に溜め込んでいて、賃金は上がっていませんからその可処分所得は増えていない、それから東京とか大都市圏はね、その大企業が潤っていますから中々繁盛していますけれども地方の方はね、円安でガソリンが高くなってダメージを受けていますからね、国の中でもそういう格差がありますよね。本当はね、景気のいいうちにね、社会保障とか子育ての環境を整備する必要があったんですけども、ちょっとまだ進んでいませんよね。」

このトピックについて当てられた時間は 283 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・細野豪志衆院議員があさって二階派に入会：結論→特に問題なし

細野豪志衆議院議員が明後日無所属のまま自民党の二階派に入会することになったとのこと、細野氏の初当選以来の政治遍歴が取り上げられていた。また、細野氏と静岡5区で戦った自民党の吉川元衆議院議員の「非常に生き方がうまい方だなと思います、彼はもちろん今まで自民党と対峙するという立場での政治家であったわけであり、今更それはねえよな、という感じはしますよね。」というコメントも取り上げられていた。

スタジオでは以下に朱記したやり取りが繰り返されていた。

雨宮塔子「確かに、細野さんは自民党に対抗する勢力を作ると言って、これまでずっと歩まれてきましたよね。」
星浩「まあ、取りあえず二階派に入ってそれから自民党に入る機会を伺おう、ということなんですけれども、たしかに民主党のときも希望の党のときも自民党に対抗する勢力を作るんだ、と言っていましたから、もし自民党に入るといふことであればね、相当の説明が必要だと思いますよね。まあそれにしてもですね、自民党というか二階さんがどんどん仲間を集めてくるというこの融通無碍というか、なんでもありと言うかな、そのたくましさというの徹底していますよね、野党はなんか、野党はねなんかと言うと内輪揉めばかりめだちますので、こういうたくましさのところは学んでいただきたいという気はしますけれどね。」

このトピックについて当てられた時間は 228 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・明石市長が部下に暴言：結論→特に問題なし

兵庫県明石市の泉房穂市長が一昨年6月市長室に市の担当者呼び、JR明石駅前の国道拡幅工事に伴うビルの立ち退き交渉が進んでいないことに対して叱責していたとのこと、その際の「今日、火をつけてこい。今日、火をつけて捕まってこいお前、燃やしてしまえ。」「立ち退きさせてこい、お前から今日、火つけてこい、今日火つけて捕まってこい、お前、燃やしてしまえ。」との音声を取り上げられていた。これについて泉市長の「非常に激昂した状況で、まさに口走ってしまったセリフであって、本当に申し訳なく思っております、パワハラであるだけではなく更にもっとひどいものだと受け止めております。」というコメントが取り上げられていたほか、進退は市民に判断を仰ぐとしていることが伝えられた。このトピックについて当てられた時間は 103 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・アメリカ司法省がファーウェイを訴追：結論→特に問題なし

アメリカ司法省は28日にアメリカのTモバイルUSが持つ、ロボット技術などを盗んだ疑いがあるとして中国の大手通信機器大手、ファーウェイを訴追したこと、カナダで逮捕され保釈中である孟晩舟副会長について、

NEWS23 週刊報告 詳細版

対イラン制裁を巡る銀行への虚偽報告による詐欺などの疑いで訴追、今月中に身柄の引き渡しをカナダ政府に要請することを明らかにしているとのこと、これに対し中国外務省はファーウェイの訴追について「アメリカは国家の力を総動員し、特定の中国企業の顔に泥を塗り、抑圧している、背後には強い政治的な企みがある」と強く非難したとことが伝えられた。このトピックについて当てられた時間は 51 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・イギリス議会が EU 離脱の修正案を採決へ

イギリス議会は日本時間明日未明に今後の EU 離脱交渉の方向性について採決すること、採決はメイ首相が先週示した新たな方針に対し議員たちが様々な修正案への賛否を問うもので条件次第で離脱を延期する案などが提出されていること、メイ首相側は与党議員が出したアイルランド国境管理などの問題を別の方法で解決する、との修正案への賛成を呼びかけているとのこと、どの修正案が多数をとっても法的拘束力はありませんが議会が離脱協定を承認する条件が間接的に示されるため政府の交渉方針に影響を与えるとされることが伝えられた。このトピックについて当てられた時間は 49 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・沖縄県民投票：結論→特に問題なし

沖縄のアメリカ軍普天間基地の移設に伴う辺野古埋め立ての賛否を問う県民投票、沖縄県議会は選択肢を賛成・反対に「どちらでもない」を加えた三択とする条例案を賛成多数で可決したこと、全会一致とはならなかったがこれで全県での実施が見通せる状況になったとことが報じられた。このトピックについて当てられた時間は 25 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・千葉市でパートナーシップ制度：結論→特に問題なし

千葉市で LGBT・性的少数者などのカップルを結婚に相当する関係と認めるパートナーシップ制度が始まったとのこと、全国でも初めて事実婚のカップルにも適用され今日の交付式では六組のカップルに証明書が手渡され、これにより利用制限のあった市営住宅などの申し込みができるようになることが伝えられた。このトピックについて当てられた時間は 25 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・海上自衛隊補給艦での自衛官自殺問題のヒアリング結果：結論→特に問題なし

去年 9 月に海上自衛隊横須賀基地の補給艦「ときわ」の男性三等海尉が艦内で自殺した問題で乗員らの聞き取り調査から防衛省は隊員が自殺した要因に艦長らによるパワハラがあったと判断し艦長ら三人を懲戒処分にしたとことが報じられた。このトピックについて当てられた時間は 20 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨

特になし

検証者所感

・「いざなみ」超え

企業は潤ったんですけども内部留保に溜め込んでいて、というのは個別の企業の財務諸表を見なければ明確なことは言えないが、企業が業績を上げてそれを配当や人件費ではなく設備に振り向けた場合にも内部留保が増加すると言えるし、そもそも企業の保有する資産は現金という形だけではないことから、業績を上げたからと言ってそれがすぐにキャッシュアウトとして反映できるかと言うと、それは全く別の話であるということには留意しなければならないだろう。

また、企業は業績が悪くなったからと言って簡単に賃下げや整理解雇を行えるわけではなくせいぜい新規採用の抑制程度でしか雇用の調整ができないのであれば、景気動向で賃金労働者の給与が劇的に変動するということはよくも悪くもないはずで、そもそも賃金労働者というのは自営業者や就活生に比べると景気の影響を受けにくい集合であると言えるだろう。

・千葉市でパートナーシップ制度

事実婚のカップルにも適用されるということであったが、私人間の権利義務関係や財産の問題は婚姻の場合と比べてどうなるのだろうか。この制度がどのように運用されていき、従来の婚姻とどういった相違があるのか、という点については注目に値する問題であろう。

NEWS23 週刊報告 詳細版

| | | |
|----------|------------|----------------|
| テレビ局：TBS | 番組名：NEWS23 | 放送日：2019年1月30日 |
|----------|------------|----------------|

出演者：星浩、雨宮塔子、駒田健吾、皆川玲奈、宇内梨沙

検証テーマ：国会論戦、赤ちゃん置き去りで中国人技能実習生を逮捕、ファーウェイ問題

日産西川社長が3社連合協議へ、英国EU離脱問題、東京五輪チケット販売スケジュール発表
富山市議会で議長含む8人が詐欺などの疑いで書類送検

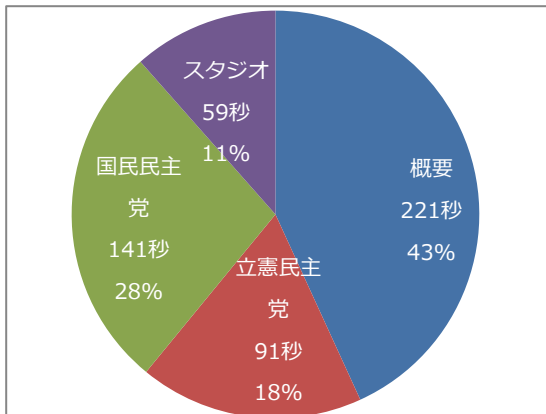
報道トピック一覧

- ・国会論戦
- ・赤ちゃん置き去りで中国人技能実習生を逮捕
- ・千葉県小4女児死亡事件
- ・ファーウェイ問題
- ・ゲーム進化の光と影
- ・日産西川社長が3社連合協議へ
- ・小6女児がセクハラの訴え
- ・スポーツ情報
- ・英国EU離脱問題
- ・東京五輪チケット販売スケジュール発表
- ・富山市議会で議長含む8人が詐欺などの疑いで書類送検
- ・天気予報

放送法第4条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨

- ・国会論戦：他の放送日との合わせての判断が必要

国会での論戦について取り上げられていた。国会では厚生労働省の不正統計問題と北方領土問題が取り上げられていた。このトピックでは概要を伝えるシーン、立憲民主党の主張や質疑を取り上げたシーン、国民民主党の主張や質疑を取り上げたシーン、スタジオでのやり取りに大別された。このトピックに当てられた時間は512秒で、時間の配分及び比率は以下の通りであった。



立憲民主党については辻元清美議員の「この統計不正、賃金偽装、アベノミクス偽装、これを明らかにしてい

く」という発言が取り上げられたほか、国会での不正統計をめぐり枝野代表の「不正の事実を認識した時点で翌日の統計発表についてストップをかけるのが当然です。また追加支給のために予算措置が必要であることにも気づいて当然であるにも関わらず勝手に賛成したというのはどういう認識なのでしょう。隠蔽に加担したと言われても仕方がありません。」という質問に対して根本厚労相が「21日に10月分の確報値をそのまま公表した事については毎月定例の業務として事務的に向上したものであり確報まで思いが至らなかったと聞いております。また一報を受けた時点では予算案との関係性を判断できる状況にはありませんでした。」と答弁するシーン、北方領土問題を巡っての枝野代表の「北方四島はいまだかつて一度も外国の領土となったことがない我が国固有の領土であると私は認識していますが総理の認識も同じでしょうか明確にお答えください」という質問に対して安倍総理の「北方領土は我が国が主権を有する島々です。その立場に変わりはありません」と答弁するシーンが取り上げられていた。

国民民主党については玉木代表の「21年ぶりの高い伸び率と公表された年の実質賃金の伸びが、実はマイナスだったということになれば事態は極めて深刻です。これはまさに賃金偽装、アベノミクス偽装といった深刻な大問題です。」という国会での発言および、玉木代表の玉木「総理に伺います。昨年6月に名目賃金が21年5ヶ月ぶりの高い伸び率だったという主張を撤回しますか？実質賃金の伸び率は結局マイナスだったのではないですか。」という質問に対して安倍総理が「下方修正となった平成30年の毎月勤労統計の各月の伸び率の数値のみをお示ししてアベノミクスの成果であると強調したことはこれまでなく、したがって昨年6月の数値について私が21年5ヶ月ぶりの高い伸び率との主張を行ったことはありません。」と答弁するシーンおよび玉木代表の「実質賃金の伸びがマイナスなのかプラスなのか今聞いたら計算ができるか可能かどうか検討してるところでしたが驚きました。昨年の賃金上昇率がプラスかマイナスか方向さえ分からずに予算を編成し消費税増税決めたんですか？で我々が機械的に計算したら12月は出ていませんが、単純計算すると2018年昨年度の賃金の実質賃金の上昇は-0.5になります。少なくとも総理、プラスかマイナスかということぐらいお答えだけませんか。」という質問に対して安倍総理が「実質賃金の算出が可能かどうかについては担当省庁において検討を行っているものと承知しております。」と答弁するシーン、北方領土問題を巡っての玉木代表の「国後島択捉島の帰属は日本にあるのかロシアにあるのか、総理の考えを明確に示していただきたいと思います。」という質問に対して安倍総理が「平和条約交渉の対象4島の帰属の問題であるとの一貫した立場です。その上で交渉内容に関わる事や我が国の交渉方針、考え方については交渉に悪影響を与えないためにもお答えすることは差し控えます。」と答弁するシーンが取り上げられていた。

スタジオでは以下に朱記したやり取りが繰り返されてきた。

雨宮「統計不正問題ですが根本大臣が知ってから総理に伝わるまで一週間以上かかっているんですね。この対応はやはり遅いということでしょうか。」

星「根本大臣が知ってですね、翌日にその予算案閣議決定してですね。これがやっぱり明らかに初動のミスですね。今の安倍政権が6年以上続いているのは危機管理を乗り切ってきたってところ大きいんですね。海外でもテロ事件だとかね、国内の災害とか菅さんを中心にね、危機管理をうまく凌いできたんですね。」

駒田「でも今回はうまくいっていないということですか？」

星「根本さんが知ってから安倍総理に伝わるまで一週間以上かかっているということ。それから厚労省の第三者委員会のね、最初のやり方もどうもずさんな調査が続いてますよね。危機管理というのは初動が大事で初動につま

ずくとなかなか立ち直りが難しいんですよ。今回早く立ち直っていかないとこれから野党の攻勢にさらされるのでね、傷口がどんどん深くなる可能性がありますよね。」

政党の主張を取り上げたシーンでは今回は立憲民主党と国民民主党が取り上げられていた。今後、どの政党の国会質疑が取り上げられて、どの政党の国会質疑が取り上げられなかったか、という点には注意が必要であろう。

・赤ちゃん置き去りで中国人技能実習生を逮捕：結論→特に問題なし

技能実習生として来日した中国籍の女が生後まもない赤ちゃん置き去りにした疑いで逮捕されたとのことが報じられた。このトピックに当てられた時間は 85 秒で、放送法上は特に問題は見られなかった。

・ファーウェイ問題

中国通信機器大手 Huawei の問題をめぐりアメリカと中国の牽制が続いるなかで両国は貿易摩擦の解消に向けた閣僚級の協議を行っているとのことが取り上げられていた。

中継の延広耕次郎記者の「はい。こちらが中国共産党系の国際紙、環球時報の今日の社説ですね。アメリカは内心ビクビクしているというタイトルになっていましてアメリカ司法省の記者会見について多くの高官がわざわざ出席して行われたのは有罪にするのが難しいとアメリカ側が不安になっていることの裏返しではないかと揶揄した内容になっています。しかし孟被告を拘束したカナダに対して人権侵害だなどと強く抗議したのに比べるとアメリカに対してトーンダウンしているという印象です。中国が強く出られない背景には先ほど始まった米中貿易協約があります。孟被告が副会長を務める Huawei は 2025 年までに世界トップレベルの製造国を目指すという国家戦略中国製造 2025 の根幹を担う企業です。中国製造 2025 は貿易協約でアメリカがから転換を迫られていますが中国にとって最も妥協が難しい議題でもあり一番痛いところでアメリカが揺さぶりをかけられている形になっています。一方で中国の国内経済が減速する中で 3 月 1 日の交渉期限を前に今回の貿易協約はアメリカとの交渉の最後のチャンスとも言えます。国内迎えにはもう被告のことで弱腰だととられないようにしながらもアメリカに対しては協約の前に交渉に不利になるようなことはしたくないという今の中国の苦しい立場が透けて見えます。以上北京から中継でした。」というコメントが取り上げられていた。

このトピックに当てられた時間は 293 秒で、放送法上は特に問題は見られなかった。

・日産西川社長が 3 社連合協議へ：結論→特に問題なし

明日から行われるルノー日産三菱自動車の 3 社連合の協議を前に日産自動車の西川社長が今夜オランダのアムステルダムに向けて出発したこと、西川社長はカルロスゴーン被告の後任として先週ルノーの新会長に選ばれたスナール氏と初めてとなるトップ会談を行い、今後の連合のあり方やゴーン被告が勤めていた 3 社連合の会長人事などについて話し合う見通しであるとのことが伝えられた。このトピックに当てられた時間は 36 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・英国 EU 離脱問題：結論→特に問題なし

イギリスの EU 離脱問題で議会は 29 日にメイ首相が改めて示した交渉方針を条件付きで支持したが、議会が示した条件の一つであるアイルランドとの国境管理問題の解決方法を変更することについて EU 側は再交渉しな

NEWS23 週刊報告 詳細版

いと明言したことで、期限が3月29日に迫る中イギリスのEU離脱は以前先行きが不透明となっていることが報じられた。このトピックについて当てられた時間は28秒で、放送法上は特に問題は見られなかった。

・東京五輪チケット販売スケジュール発表：結論→特に問題なし

来年に迫った東京オリンピックの観戦チケットの販売スケジュールが発表されたことが取り上げられていて、今年の4月以降にインターネットによる抽選販売の受付が始まり当選結果は6月中旬に発表されること、さらに秋から冬にかけては先着順での販売も行われ、申し込みには事前に名前やメールアドレス住所など個人情報を登録する東京2020 IDが必要になるとのことが伝えられた。このトピックについて当てられた時間は31秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・富山市議会で議長含む8人が詐欺などの疑いで書類送検：結論→特に問題なし

3年前政務活動費をめぐる不正が発覚し14人もの議員が辞職した富山市議会で今日現役の議長含む8人が詐欺などの疑いで書類送検されたこと、村上和久議長は議会改革の旗振り役を担っていた人物で調べに対し容疑を否認しており議員辞職もしない考えであるとのことが伝えられた。このトピックについて当てられた時間は29秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨

特になし

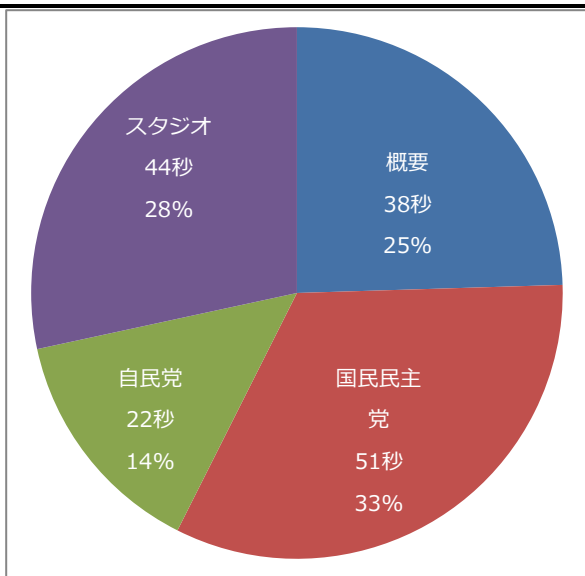
検証者所感

・富山市議会で議長含む8人が詐欺などの疑いで書類送検

詐欺などの疑いで書類送検された市議8人の所属政党や会派や三年前に政務活動費を巡る不正が発覚し辞職した14名の市議の所属政党や会派は明らかにされなかったにもかかわらず、映像で取り上げられた領収書は全て宛名が「富山市議会自由民主党」となっていた。3年前の不正に関わった議員や今回の詐欺に関わっている議員の全員が富山市議会自由民主党所属であるにしても、こうした領収書の映像だけを示すのではなく、議員の所属会派を明示するべきではないだろうか。

NEWS23 週刊報告 詳細版

| | | |
|--|------------|----------------|
| テレビ局：TBS | 番組名：NEWS23 | 放送日：2019年1月31日 |
| 出演者：星浩、雨宮塔子、駒田健吾、皆川玲奈、宇内梨沙 | | |
| 検証テーマ：統計不正巡り国会論争、細野氏が二階派入り、ネットオークションで劣化ウランが売買 三社連合のトップ会談 | | |
| <p>報道トピック一覧</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 都心でも雨から雪に ・ 女子大生行方不明事件で 35 歳男性を逮捕 ・ 小 4 女子虐待死事件 ・ 統計不正巡り国会論争 ・ 細野氏が二階派入り ・ 名古屋刑務所で集団インフル ・ ネットオークションで劣化ウランが売買 ・ 伊藤忠商事がデサント株を公開買付け ・ スポーツ報道 ・ 23Today 女子大生不明事件 小 4 女子虐待死事件 AKN 元メンバーへのつきまとい行為に有罪 豊島区で元プロ総合格闘家を逮捕 三社連合のトップ会談 ・ 天気予報 | | |
| <p>放送法第 4 条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 統計不正巡り国会論争 <p>統計不正を巡っての国会論戦が取り上げられた。概要を説明したシーン、国民民主党の主張や国会質疑を取り上げたシーン、自党内からの批判の声を取り上げたシーン、スタジオでのやり取りの場面に大別された。このトピックについて当てられた時間は 155 秒で、それぞれの場面への時間の配分及び比率は以下の通りであった。</p> | | |



国民民主の主張については国民民主の榛葉賀津也参院議員の「アベノミクスが重視する賃金の動向に対しても疑義が生じています。」という議会での発言や、国民民主の山井和則議員の「マイナス基調だということはお認めになるということですよ。」という質問に厚労省の担当者が「おそらく傾向としてはまあこのような状況というのは出てくることかと思いますが、それはまた別途計算次第でございます。」が答えるヒアリングでのシーンが取り上げられていた。

自民党内からの批判の声については自民党厚労部会長の小泉進次郎氏の「まあ一言で言うと今厚労省、回ってないと思います。その全体のガバナンスが聞いていないところが相当あらわになっていますので、大変不安も覚えます。」という発言が取り上げられていた。

スタジオでは以下に朱記したやり取りが繰り返されてきた。

雨宮塔子「実質賃金が伸びていたのかどうか、大きく主張が分かれていますよね。」

星浩「なんとですね、去年の実質賃金について今3つのデータが出ちゃっているんですね、まあ従来の公表値がありまして、6月なら2.5%ぐらいあったんですけども再集計したら2%程度に下がって、それから調査対象を入れ替えない前提で野党が試算すると6月は0.6で全体はマイナス基調になっていまして、これほどつまりですね、データがいい加減だとかいうふうないろんな影響が出るっていうある意味では典型的なケースですよ。ですから、もう責任は厚労省にあるわけですから、きちんとしたデータを揃えて政策を見直す必要があるならば早急にやるということがもう必要になってきますよね。」

放送法上は特に問題は見られなかった。

・細野氏が二階派入り：結論→やや問題あり

細野豪志衆院議員について二階派への入会が認められたことが報じられ、記者の「今後の自民党会派入り、自民党入りはいかがでしょうか。」という問いかけに対して細野議員が「政策を実現するという意味で自民党の皆さんと一緒にやっていきたい。自民党入りを目指していきたいという思いは持っております。」と答えるシーンが取り上げられていた。また、細野氏の民主党時代の2015年代表選挙での「新しい民主党の先頭に、私、細野豪志を立ててください。」という発言のシーンが取り上げられていた。

細野議員の二階派入りに対するコメントとして、立憲民主党の枝野幸男代表の「コメントを言う立場でもありませんし、関心ありません。」というコメントや立憲民主党の辻元清美国対委員長「関心ありません、そんなことに関わっている暇もないくらい今国会はいろいろ問題噴出ですから。」というコメントが取り上げられたほか、地元の有権者の「裏切ったな、権力がほしいのかねえ。」「がっかり、入ってもらいたくない。」という声も取り上げられていた。

このトピックについて当てられた時間は 115 秒だった。細野氏の行動について、地元の有権者の批判的な声ばかりが取り上げられていたが、細野氏の二階派入りというのを後押しの声や好意的に見ている支持者、自民党への合流を目指す方向性に理解を示す支持者や有権者もいるはずであり、そうした声を拾おうとせずに、批判的な声のみを取り上げる、姿勢については放送法第四条一項二号の「政治的に公平であること」に照らし合わせると疑問の残るものであった。

- ・ ネットオークションで劣化ウランが売買：結論→特に問題なし

インターネットのオークションサイトで劣化ウランとみられる放射性物質が売買されていたこと、出品したのは日本人男性で国内の男性数人が落札したということ、警視庁は物質を押収し原子炉等規制法違反を視野に操作を進める方針であるとのことが報じられた。このトピックについて当てられた時間は 20 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

- ・ 三社連合のトップ会談：結論→特に問題なし

日産、ルノー、三菱自動車の三社連合の会議がオランダのアムステルダムで行われ、日産からは西川社長が出席しゴーン被告に代わりルノーの会長に就任したジャンドミニク・スナール新会長と初めて直接会談を行い、両者の連携維持を確認したと見られているとのことが報じられた。このトピックについて当てられた時間は 21 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨

特に問題なし

検証者所感

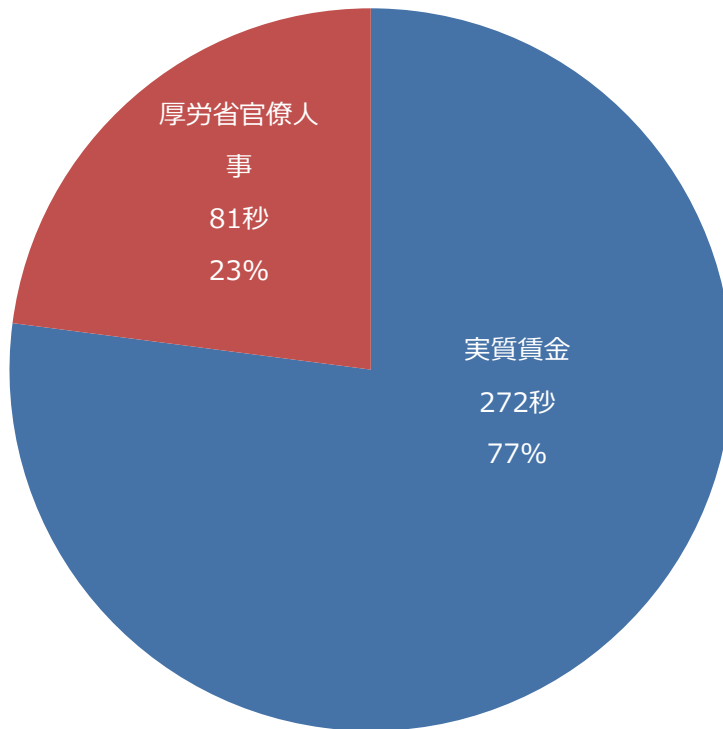
- ・ 統計不正巡り国会論争

そもそも、厚生労働省の調査が 2004 年以来不完全で杜撰なものだったという話であるのだから、調査対象を入れ替えない前提で野党が試算したというデータについても、結局は前年度のデータの調査対象がそもそも不完全であるのだから、前年度と調査対象が同じだから正確なデータだという話にはならないという点を留意した報じ方が必要であろう。

また、星キャスターの言う「きちんとしたデータを揃えて」というのも今年度のデータだけの話ではなく前年度以前のデータについても「きちんとしたデータを揃え」なければ、推移や変動率のデータは出てこない、ということも注意せねばならないだろう。

NEWS23 週刊報告 詳細版

| | | |
|--|------------|---------------|
| テレビ局：TBS | 番組名：NEWS23 | 放送日：2019年2月1日 |
| 出演者：星浩、雨宮塔子、皆川玲菜、駒田健吾、宇内梨沙 | | |
| <p>検証テーマ：不正統計問題、EPA 発効でワイン値下げ始まる、暴言明石市長が辞職願 辺野古新基地県民投票で全市町村の実施決定、米国が INF 全廃条約から撤退へ 第二回米朝首脳会談詳細は一般教書演説で</p> | | |
| <p>報道トピック一覧</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インフル流行過去最大 ・不正統計問題 ・EPA 発効でワイン値下げ始まる ・俳優新井浩文容疑者が逮捕 ・女子大生遺体遺棄でコート発見 ・死亡女子小学生のアンケート公開 ・暴言明石市長が辞職願 ・渋谷でアポ電強盗 ・辺野古新基地県民投票で全市町村の実施決定 ・米国が INF 全廃条約から撤退へ ・スポーツ情報 ・23Today <p>インフル流行過去最大 不正統計問題 成田空港で JAL 機脱輪 北海道小樽市で住宅火災 第二回米朝首脳会談詳細は一般教書演説で</p> <ul style="list-style-type: none"> ・天気予報 | | |
| <p>放送法第4条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> ・不正統計問題→結論：他放送日との総合的な判断が必要 <p>厚労相による統計不正問題についての報道。同報道では問題発生後の厚労省官僚人事についてと実質賃金についての2点が主な論点として報じられていた。以下がその時間及び比率である。</p> | | |



厚労相官僚人事には不正統計を担当していた厚労省幹部の大西康之政策統括官が大臣官房付に異動したことについて取り上げられていた。この移動について根本匠厚労相は「一斉点検に関して報告漏れがあった。引き続き統括官の職務を担わせることが適当ではない。」と移動の理由について語っていた。野党からはこの人事について立憲民主党の長妻昭衆院議員が「統括官の形を国会にお呼びしようとしたら今朝ですか、官房付きになってしまって急遽呼べなくなったと。国会に昨日呼んだら人事を今日変えるみたいな話。ちょっと驚いたんですけども、もうちょっと実態解明に協力を。」と述べていた。

次に実質賃金については安倍首相が実質賃金について「実質賃金の算出が可能かどうかについては担当省庁において検討を行っていることと承知しています。」と述べていることに対して野党議員が批判を強めている様子が報道され国民民主党の山井和則衆院議員が「実質賃金の正しい去年の伸び率はどういう方法で出したら良いのか検討中だと。考えられない話。」とコメントしていた。

これらを受けてスタジオ内でコメンテーターの星浩氏は「野党議員によりますと、賃金構造統計っていうのがありましてね、これは本当は調査員が実際調査しなきゃいけないんですけどそれを郵送でごまかしていたっていうことなんですけど、実は予算上その調査する予算がついているんですよ、それが郵便だとそんなにお金かかりませんから。ところがその調査する予算がどういう風に使われたんだか未だに明らかになってないという、ちょっとミステリーがありましてね、こんな問題が山ほどありますんで月曜からの予算委員会は相当紛糾しそうな雲行きですね。」と述べていた。

不正統計についての現政権の対応が論点の一つになることは理解を示せるものの不正統計問題の原因について

の論点が皆無であった点は問題を解明していくうえで些か不適切であるとする。現時点で直ちに放送法第四条に抵触するとは言い切れないものの他放送日と総合的な判断が必要であるとする。なおこのトピックスの報道時間は 353 秒だった。

・ EPA 発効でワイン値下げ始まる→結論：放送法第四条の見地からは問題なし

日本と EU ユーロッパ連合との間で発効した EPA 経済連携協定によってワインなどの値下げが大手スーパーなどで始まったことについての報道。スーパーの買い物客は「嬉しいですね本当に。これで飲む量増えたら怒られるんだけどね。」と値下げについて好意的なコメントを述べていた。またヨーロッパ産食品の輸入が拡大され競争が激化することについても触れられ J リードの井上英透代表は「外国から安い乳製品が入ってくるということですので心配はしています。ただ僕らもですね、こうやっている以上負けるわけにもいきませんので。」と述べていた。これらを受けてスタジオでは星浩氏が EPA について「GDP でみますと日欧の EPA が世界の 3 割ぐらい、それから TPP11 が 13%。でも日本は両方からメリットも得られるんですがアメリカが入ってないのが難点なんですよ。まあアメリカから日本への輸出をこれでヨーロッパに比べて不利になりますのでね、アメリカさん TPP に入ったらどうですかと日本はこれでアメリカに打診しようとしているんですけどもトランプさんがなかなか首を縦に振らないというのが現状ですよ。」と解説していた。このトピックスは 194 秒報じられ特に問題点は見当たらなかった。このトピックスは 194 秒で特に問題点はなかった。

・ 暴言明石市長が辞職願→結論：放送法第四条の見地からは問題なし

職員に暴言を浴びせた兵庫県の泉房穂市長が辞職願を提出したことについての報道。泉市長は自身にリーダーの資質がないと話しつつ次の市長選への立候補については明言を避けたことも併せて報じられていた。このトピックスの報道時間は 70 秒で賛否が分かれる点や問題点は見当たらなかった。

・ 辺野古新基地県民投票で全市町村の実施決定→結論：放送法第四条の見地からは問題なし

辺野古の新基地建設に伴う埋め立ての賛否を問う県民投票が沖縄のすべての市町村で実施されることになったことについての報道。実施を拒否していた 5 つの市の内うるま市と宮古島市は選択肢が 3 択になったことを受けすでに参加を決定し、残る宜野湾市、沖縄市、石垣市も市長が相次いで参加を表明したことが伝えられた。同報道は 30 秒報じられ特に問題点はなかった。

・ 米国が INF 全廃条約から撤退へ→結論：放送法第四条の見地からは問題なし

アメリカ政府がロシアが INF 中距離核戦力全廃条約の違反を続けているとして条約の義務の履行を停止し撤退のプロセスを開始すると発表したことについて速報として伝えられた。このことについて星浩氏は「この問題ではトランプ、プーチン両首脳会談も直接の交渉は開かれてないんですよ。ですから今後の歩み寄りもちょっと絶望的という点ではね、大きな問題になってきていますよね。」と解説していた。なおこのトピックスは 80 秒で賛否が分かれる点や問題点は見当たらなかった。

・ 第二回米朝首脳会談詳細は一般教書演説で→結論：放送法第四条の見地からは問題なし

NEWS23 週刊報告 詳細版

アメリカのトランプ大統領が北朝鮮の金正恩党委員長との2回目の首脳会談について2月末とした上で来週5日の一般教書演説の場で詳細を発表するという見通しを示したことについて伝えられていた。なおこのトピックスは21秒で特に問題点はなかった。

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックスの報道内容要旨

特になし

検証者所感

特になし